

乳腺切除術を受けられる方へ

様へ（入院診療計画書）

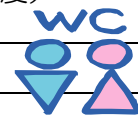
No. 1

病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。

主治医 _____ 患者氏名 _____ 様

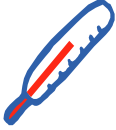
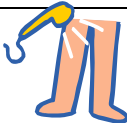
入院期間については現時点で予測されるものです。
ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。
入院当日は、午前10時に受け付け①で入院受け付けをして、入院するフロア（階）をご確認ください。
受付をした後に入院される階のディルूमにてお待ちください。
入院の際は、この用紙を持参してください。

受け持ち看護師 _____ 家族等氏名 _____ 様
(続柄 _____)

	外来	入院～	手術前日	手術当日（手術前）
月/日	/	/	/	/
達成目標	手術や麻酔について、心配なことや不明な点を、主治医や看護師に伝えることができること。 疾患や手術、麻酔、治療についてご本人もご家族も理解されていること。 体調をととのえ、手術に向かうことができること。			
治療 処置	感染の原因になりますのでわき毛の 処理はしないでください。 	お薬を飲んでいる方は、他病院の薬も含めてすべて持 参してください。その際、お薬手帳や薬のしおりがあ れば一緒にお持ちください。 	必要に応じて、手術部位の除毛をし ます。 入浴後に、弾性ストッキングをはい ていただきます。 排便がなければ夕食後に下剤を内服 していただきます。	排便のない方は、早朝に排便を促す坐薬を入れま す。 手術着に着替えます。 麻酔科医師の指示により、気持ちを落ち着かせる注 射をする場合があります。 車椅子で手術室に行きます。
検査	血液検査、呼吸機能、胸部レントゲ ン、当音波、心電図、マンモグラ フィー、必要に応じて骨シンチ、 CT、MRIがあります。		術式によっては、アイソトープの検 査があります。 	
食事		普通食 	午後9時以降は食べられません。翌 朝までに経口補水液を飲んで下さ い。お水も飲んでかまいません。 (翌朝までに500ml程度) 	午前に手術の場合は6時半まで、午後に手術の場合 は9時までは、お水は飲んでかまいません。
排泄				手術前にトイレを済ませておいて下さい。
安静度		院内でお過ごしください。		
清潔	マニキュアは落としてください。	シャワーを浴びることができます。 (浴槽には入らないでください。) 必要な方には看護師がお手伝いします。 	除毛が済んでから、シャワーを浴び ることができます。	お化粧はしないでください。 長髪の方は左右に結んでください。 手術前に洗面、歯磨きをしてください。 手術前に下記のものはお取りください。 【湿布・義歯・化粧・コンタクトレンズ・金属類・ ウィッグ・磁気貼付剤・補聴器・マニキュア】
リハビリ			必要な方はリハビリ室で手術前の手 の動きを見せていただきます。 リハビリのパンフレットをお渡しし ます。	
説明	医師から入院、手術、治療について の説明があります。 看護師から入院の準備について説明 があります。 入院時にお持ちいただくもの 胸帯、前開きシャツ 麻酔科受診があります。 (ご家族にも一緒に説明を聞いてい ただきます。)	主治医から、本人・ご家族へ入院・手術・治療に関す る説明があります。 看護師から入院中のこと、手術前・後の経過、処置、 リハビリについて説明があります。 入院や手術に対して心配なことがありましたら、看護 師にお話ください。 手術同意書を記入し、看護師にお渡しください。		貴重品はご家族にあずけてください。

手術後、ドレーン（腋窩にたまった血液など外に出す管）がない時

	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2～3日目	術後4日目～退院（7日目）
月/日	/	/	/	/
達成目標		痛みや気分の不快を主治医や看護師に伝えることができること。 傷口からの出血が起こらないこと。	体の状態が安定し、リハビリに参加することができること。 38度以上の発熱がないこと。	退院後の生活について不安なことを主治医や看護師に伝えることができること。 異常時の受診方法を理解できること。
治療 処置	点滴・酸素マスク（帰室後3時間）をします。 心電図モニター、フットポンプを装着します。 看護師が頻回に伺い、検温・観察をします。 痛いときは痛み止めをします。	心電図モニター、フットポンプを外します。 点滴終了後、針を抜きます。 回診時、傷口の観察を行います。 歩行開始後、弾性ストッキングをぬぎます。		皮膚の下にたまった水を針を刺して抜くことがあります。 経過により3～4日目に退院許可が出ます。
食事	食べられません。帰室後3時間したら水分を取ることができます。 	朝から食事が出ます。 朝：5分粥　　昼：7分粥　　夕：全粥	朝：常食 以降、常食となります。 	
排泄	手術後はフォーレ（尿を出す管）が入ってきます。	フォーレ（尿を出す管）を抜きます。	 	
安静度	ベッド上で安静にお過ごしください。 手術後2時間は仰向けですが、その後体の向きを変えることができます。	病院内でお過ごしください。 		
清潔	麻酔が覚めたら、うがいができます。 看護師が洗面をお手伝いします。	体を拭くことができます。必要な方には看護師がお手伝いします。	シャワーやシャンプーができます。 	
リハビリ	ゆっくり、手の指折り、グー・パー、肘の曲げ伸ばしなどの運動を始めましょう。	手の指折り、グー・パー、肘の曲げ伸ばしなどをしましょう。		
説明	主治医よりご家族の方へ手術結果の説明があります。		退院後の生活について説明いたします。	退院前に退院後の生活について説明いたします。 病理結果は外来で説明いたします。 看護師が次回の外来受診について説明いたします。 退院時間は午前10時の予定です。 おおよその入院費用は次のとおりです。 （3割：17～20万円、1割：5万5千～6万5千円）

月/日	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2～3日目	術後4～5日目	術後6日目	術後7日目～退院（8日目）
達成目標	痛みや気分の不快を主治医や看護師に伝えることができること。 傷口からの出血が起こらないこと。		体の状態が安定し、リハビリに参加することができること。 傷口の管が抜けること。 手術後3日目以降、38度以上の発熱がないこと。			退院後の生活について不安なことを主治医や看護師に伝えることができること。 異常時の受診の方法を理解できること。
治療 処置	点滴・酸素マスクをします。 心電図モニター、フットポンプを装着します。傷口に排液用の管が入っています。 看護師が頻回に伺い、検温・観察をします。痛いときは痛み止めをします。	心電図モニター、フットポンプを外します。 点滴終了後、針を抜きます。 回診時、傷口の観察を行います。		5日目以降、排液量をみて傷口の管を抜きます。		傷口の管を抜いた後、皮膚の下にたまった水を針を刺して抜くことがあります。
食事	食べられません。帰室後3時間したら水分を取ることができます。 	朝から食事が出ます。 朝：5分粥 昼：7分粥 夕：全粥	朝：常食 以降、常食となります。 			
排泄	手術後はフォーレ（尿を出す管）が入ってきます。	フォーレ（尿を出す管）を抜きます。				
安静度	ベッド上で安静にお過ごしください。手術後2時間は仰向けですが、その後体の向きを変えることができます。	病院内でお過ごしください。	  			
清潔	麻酔が覚めたら、うがいができます。看護師が洗面をお手伝いします。	体を拭くことができます。必要な方には看護師がお手伝いします。	下半身シャワーやシャンプーができます。		傷口の管が抜けたら翌日から入浴できます。 	
リハビリ	ゆっくり、手の指折り、グー・パー、肘の曲げ伸ばしなどの運動を始めましょう。	手の指折り、グー・パー、肘の曲げ伸ばしなどをしましょう。	術後2日目からリハビリ室でのリハビリが開始となります。 別紙のリハビリテーションプログラムに沿って行いますので、パンフレットをリハビリ室へ持参してください。			退院時、退院後のリハビリについて説明があります。
説明	主治医よりご家族の方へ手術結果の説明があります。 	傷口の管の持ち運びについて説明があります。		術後4日目に退院後の生活について説明があります。	病理結果は外来で説明いたします。 看護師が次の外来受診について説明いたします。 退院時間は午前10時の予定です。 おおよその入院費用は次のとおりです。 （3割：19～21万円、1割：5万5千～6万5千円） 3番窓口でお支払いください。	